



No. **37**
 発行者 沼津市商工会
 会長 松永公良
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



戸田に設置した「富士山ライブカメラ」よりの映像（4面に詳細）

東海道原宿夢街道



沼津市立原中学校
 校長 内田 卓雄

平成十六年九月から旧東海道を歩き始めて、すでに日本橋京都三条大橋間を往復踏破。また、日本橋からお伊勢巡りも現在は帰路で府中を過ぎて薩埵峠直前です。

歩くと見えてくることがあります。旧東海道は日本橋から銀座を経て新橋に至り、やがて北品川に入ります。東京に江戸の面影はないかと言えば大間違いで、八ツ山橋からはまさしく品川宿。東海七福神がおわす街道であり、店先のシャッターには浮世絵が描かれ、旧跡の案内表示や船宿の面影に往時の活気がよみがえります。ビル群の中の脇道のような旧街道ですが、品川宿でつながりあった人々の息づかいが感じられてきます。

二川宿の宿場祭りは中学生の総合学習の一貫でした。蒲原、由比、御油、鳴海（有松）、亀山、関等も思いっきり宿場町で町になっています。

我が原宿も日本橋から十三番目の宿場町でしたが、今や原宿は旧街道沿いから北へ北へと住宅地が延びて「添」「沖」「中」が誕生。かつての駿東郡原町ではありません。

私が生徒向けに発行している便りは「東海道原宿夢街道」。次代を担う原中生に「原を背負う君たちへ」と副題をつけて新たな原づくりへの期待を込めました。町は人々がつながりあって町となり文化をはぐくみます。

今や原と海向こうの戸田は沼津市商工会でつながって、「道」を得て、新たな原宿興しへ。東海道新原宿夢街道原中生もその一員。原中生の姿は原の姿です。原中生の活躍をますますご支援ください。

地域資源活用全国展開 プロジェクト報告

沼津市商工会では本年度「飛び地合併商工会の挑戦/両地域の資源を活かした特産品・体験型観光の開発」をテーマに全国展開に向けたプロジェクトに取組みました。

二月七日には、この全国展開実行委員会において取組みの成果等が報告されました。

ウイングでも折々進捗状況を報告してきましたが、原・戸田両地区の持つ固有の資源を活用し、地域の魅力的な価値を新たに創造し、併せて、両地区の一層の連携も目指して、①原地区の特産品開発、②B級グルメの新展開、③戸田地域の民宿の活性化に取り組みました。

①原地区の特産品開発では、特産品開発部会で開発された生茶葉を使った「茶むすび」が桃中軒のお弁当に採用されました。「静岡風便り・春こまち」として、三月一日からJR沼津駅等で販売されています。



「茶油」



お弁当の茶むすび

ようにするため、農業者と冷凍技術を有する製造業が連携して冷解凍できる技術の研究を引き続き行っています。

・茶葉、粉末等を活用した「茶うどん」等の惣菜類は今後も開発を続け、実際の販売や、戸田の民宿等の料理に反映できるように目指します。

・茶の実を使った「茶油」の抽出製造は、技術の精度を上げ、和洋双方に利用される魅力ある油づくりを目指します。

②B級グルメの新展開では、従来の「へだ港はんぺん」を「へだトロはんぺん」にリニューアルし、はんぺんづくりの基準も設けました。また、

民宿でのはんぺんづくりも推進しました。
・トロはんぺんを鍋料理に使ったり、タチバナをトロはんぺんに入れる等、新しいメニューの開発も引き続き行っています。
③民宿の活性化では、JTBと民宿組合が連携して修学旅行の受入れを検討し、予約も入るなど実現の目途を付けました。
・戸田地区だけでなく、原地区の茶、寺、企業等の資源も活用し、他地域と差別化できる体験型観光を目指していくことになりました。また、修学旅行用の体験プログラムを作成していきます。
・今後はモニターツアーの実施、漁業者との連携のほか、修学旅行の受入れを素材にメディアの活用を高め、宣伝誘客に生かしていくことになりました。

今回の取組みには、県や市、JA、JTBのほか、様々な分野の専門家にも加わって戴きました。今後もこの取組みは継続し、両地域の活性化に役立てていきます。


ひなまつりコンサート

原地区コミュニティ推進委員会では、さる三月六日に沼津吹奏楽団との共催で「ひなまつりコンサート」を開催しました。


地域の皆さん(生涯学習地域推進委員・各学校PTA・婦人会・虹の会)のご協力によりロビーでは『つるし雛』の展示、二階ホールでは満席の五〇〇名を超える入場者でした。本年は、県立沼津西高校の共演や原中吹奏楽部によるアンサンブル演奏など楽しい企画で一杯でした。毎年恒例となった、原小・原東小の五年生による合唱もピアノの伴奏による「うれしいひな祭り」と吹奏楽の演奏での「ピリブ」には感動の拍手が湧き上がりました。『いま未来の扉を開けると、悲しみや苦しみがいつか喜びに変わるだろう。私は信じてる。』の歌声と共に来場者の心を大きく揺さぶりました。吹奏楽団の皆さん、素晴らしい演奏をありがとうございました。来年もまたお会いしましょう。



静岡銀行 原町支店
SHIZUOKA BANK
〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309



沼津信用金庫 原支店
NUMAZU SHINKIN
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>



ローンの御相談はさんしんへ
三島信用金庫 原町支店
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511



あんしん for you
みなさまの暮らしに、
安心と信頼をお届けします。
JAなんすん 原支店
〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

戸田支所だより
ふじさんかつぼれ



富士山かつぼれ晴れ舞台

本年も二月二十三日、富士山の日にふじさんかつぼれの会（菰田会長）約三十名が御浜岬において駿河湾に美しく浮びあがった富士山の前で、ふじさんかつぼれを踊りました。

午後二時、踊りはじめた時、ちよど花を添える形で戸田の漁船が出漁しました。富士山、あっぱれの光景でした。

体験型観光プログラムの提案

二月二十二日、全国展開プロジェクト民生活性化部会のまとめとして、専門委員の鈴木達志さんから「戸田地区に

おける体験型観光プログラムの提案」と題し、講演会が開催されました。修学旅行受入民宿を創造するためには、体験型観光が必要であり、次の五つの体験プログラムが提案されました。

①タカアシガニの生態観察とお面づくり ②戸田塩、トロはんぺんづくり体験 ③旧街道ウォークと駿河湾クルージング ④プチャーチン通りウォーキング ⑤半日漁師体験
今後は、体験プログラムを実施する案内人の育成が急務です。また、事業を継続して行くためには、ボランティアでなくビジネスとして成り立つ仕組みをつくること、大切であると提言がありました。



講演会の様子

へだトロはんぺんめぐり③
磯の宿 峯松



今回は戸田の海岸近くで民宿と食堂を営む峯松（ミネマツ）さんのトロはんぺんを紹介します。峯松さんのトロはんぺんは、中身は深海魚のすり身ですが、回りがカツ風にパン粉で揚げてあります。外がパリッと中が柔らかく、トロはんぺんの中でも個人的な一つです。お店では「トロカツはんぺん」と名付けました。これに峯松自家製のソース（三〇〇ml 四〇〇円）をつけて食べると最高に美味しくなります。

もともと峯松さんとはんぺん屋で修業した経験があり、揚げ物が上手です。戸田へ帰ってからは、獲れたての活魚料理をメインに営業しています。

昨年六月には自家製ソースが人気となり、小さな加工所で峯松ソースの量産し、近隣市町村のスーパードでも販売されるようになりました。主人の人柄も人気があり、テレビや雑誌に引っ張りだこです。今後トロはんぺんを契機に新しい商品を開発し、お客さんに喜んでもらいたいとニコニコしながら話してくれました。

【お店情報】
営業時間…十一時～十四時
(夜は要予約)

定休日…不定
電話…〇五八一九四一三六九四



沼津ブランド認定証と自家製ソース、トロカツはんぺん

西伊豆/へだがんせん
海のほろ いさば
■ 日海産物語 ■
〒410-3402
沼津市戸田美浜海岸3878-20
TEL 0558-94-3048 (代)
URL <http://www.isaba.co.jp>

食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部
支部長 真野雄二
事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224
企業の繁栄と社会貢献
沼津法人会 戸田支部
支部長 中島寿之

— 創業明治参年 味わいの宿 —
ときわや
高足ガニとエビカニづくしの磯料理
TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ <http://tokiwaya.info>

職員退職ご挨拶



三浦 隆夫

この度、三月三十一日をもって、定年退職を迎えました。会員の皆様、地域の皆様、の暖かな心に励まされ、又、多くの出合いを重ねることが出来ました。私共の宝となりました。商工会での経験や体験を元に、さらに輝く、新生・再生の人生を歩んでまい

りたいと願っております。皆様、本当にありがとうございます。



監物 利佳子

平成十年十一月から商工会で働くようになり、あつとこの間の歳月を地元で過ごすことが出来ました。会員さんから元気をいただき、少しずつですが自分自身も成長する事ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

この度新たな夢の挑戦の為に三月三十一日に退職を致します。商工会で培った経験や人との関わりを大事にし、これからの新たな一歩に役立てたいと思います。



細澤 早知絵

五十年位前に、祖母が頂いた桜の若木が、近所を巡って我が家に戻った数年前。花も実もつけずに切る話をした昨

輝く職人さん 野崎園 野崎康宏様



お茶は、多種多様な栄養分を含み、健康にも役立つ様々な効果をもっている日本人に最も親しまれている飲み物です。野崎園は、このお茶を根方街道に面した根古屋で販売しています。園主の野崎康宏(四十九)さんは、「生葉売り農家でしたが、消費者に美しいお茶を提供するには、栽培・製造・販売の一貫生産が必要だと感じて二十四年前に事業を起しました。良いお茶作りには手間がかかりますが、人と同じ事をしていて

は他と比較してより良い物は出来ませんので、新しい方法を目指して試行錯誤を重ねた結果、毎年連続して全国茶品評会で優秀賞を頂くようになりました」と述べています。静岡茶のイメージが薄れてゆく中での頑張りに期待したい。パンフレットの表紙には「茶を一杯めしあがれ」と書かれています。昔からお茶を通して人をもてなす心は、日本人としていつまでも持ち続けて欲しいものです。

久保田 正彦

年。その桜が、昨年亡くなったおぼさんの心を届けるように実を結んだこの春。あらためて、受け継がれる小さな世界を感じました。この三月末をもちまして、退職することとなり、皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。

富士山ライブカメラ設置

沼津市商工会、富士市商工会、芝川商工会では、あきんどとCOMをリニューアルしたポータルサイト「富士と海おでかけ物語」を近々オープンします。このサイトの目的は、「こだわりの店」「くつろぐお泊り」「便利なサービス」を提供する会員さんを紹介するものです。この富士と海おでかけ物語の一番の特長は、戸田から見た富士山のライブカメラです。海のはてるいさばさんにご協力いただき、設置しました。ウイングの表紙の写真がライブカメラの映像です。

お詫びの言葉

前月号の「輝く職人さん」の「上山隆弘様」は「上山隆広様」の誤りでした。お詫びして訂正します。

4月の行事予定

4月 8日 原支所・戸田支所合同 女性部部員総会

原支所

4月 3日 白隠さくら祭り・ JRさわやかウォーク

戸田支所

2月 2日 青年部夜桜まつり 22日 青年部部員総会



沼津法人会 原支部

めざます企業の繁栄と社会への貢献



沼津西ロータリークラブ テーマ クラブ奉仕を通じて地域への貢献を